岩盤ボーリング柱状図

調査名	鹿谷地区　急傾斜地崩壊対策事業に伴う測量設計調査業務委託（交付金）
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　砂防

ボーリング名	BorNo.4	調査位置	広島県三次市吉舎町清綱	北緯	34° 42′ 38.6068″
発注機関	広島県北部建設事務所	調査期間	令和3年12月23日～ 令和3年12月25日	東経	132° 59′ 36.6464″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	237.15m	角度	180 上 90 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	4.00m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦地下工機DO
				エンジン	ヤンマーディゼルNFD13-EK
				ポンプ	東邦地下工機BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD (%)	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
	236.45	0.70		粘土混り砂礫	茶褐灰								・φ2～50mmの硬質な礫を含む										12/24	100	66/ケーシング	/WC	60	80	0	W30	0
1																50以上	1.15 / 1.35	50 / 200	200												
2				安山岩	暗青灰	w2	h1	B	Ⅲ	b	CL	2[0](100) / 7[0](100) / 12[22](100)	・岩片は硬質である ・全体的に斜め亀裂が発達している ・短柱状コアとして採取される ・亀裂面は褐色となる			50以上	2.00 / 2.04	50 / 40	40					120	66	/DI	120	150	1	W35	5
3																50以上	3.00 / 3.05	50 / 50	50												
4	233.15	4.00																													
5																															
6																															
7																															
8																															
9																															